

令和3年度私費外国人留学生生活実態調査 実施要項

1. 調査目的

本調査は、我が国で学ぶ私費外国人留学生の標準的な生活の状況等を把握するとともに、経済的な実状等を明らかにすることにより、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という。）が実施する私費外国人留学生に対する各種の支援事業を改善、充実するための基礎資料として活用することを目的としています。

2. 調査の対象となる私費外国人留学生

本調査の対象は、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、専修学校（専門課程）、準備教育課程及び日本語教育機関（以下「大学等」という。）に在籍する私費外国人留学生です。

※国費外国人留学生、外国政府が派遣する留学生及び在籍期間が1年未満の短期留学生（交換留学生を含む。）は対象に含みません。

3. 調査項目

調査項目は「留学の目的」、「在日・在学年数及び入学前の活動」、「居住形態」、「収入・支出」、「アルバイト」、「宿舍」、「保証人」、「健康」、「卒業後の進路」及び今回の調査では「新型コロナウイルス感染症拡大の影響」等についても設定しています。

※別紙で「令和3年度私費外国人留学生生活実態調査アンケート内容（日本語、英語、中国語簡体、ベトナム語）」（以下、「アンケート内容」という）を同封しております。オンライン上の各アンケート項目になりますので、ご参考にして下さい。なお、オンライン上の回答画面は、日本語と英語のみ選択可能となります。

4. 調査依頼人数

9,000人

5. 調査方法

各学校の調査対象人数分の調査対象者にアンケート入力を依頼し、各調査対象者は、指定のアドレスにログインを行い、オンライン上でアンケート入力回答を行います。

(1) 貴学（校）の調査対象人数の確認

- ① 別紙「令和3年度私費外国人留学生生活実態調査管理簿一覧」（以下「管理簿一覧」という。）に、調査対象人数の記載があります。

(2) 調査対象となる私費外国人留学生（調査対象者）の抽出

- ① 在籍する私費外国人留学生を、大学院博士課程、大学院修士課程、大学学部、短期大学、専修学校（専門課程）、準備教育課程又は日本語教育機関の別に応じて分類します。
- ② 調査の妥当性を確保するため、上記①の在籍種別ごとに分類したそれぞれの私費外国人留学生について、性別、学部・学科・研究科別、年次別、国地域別等に配慮の上、なるべく特定の集団（グループ）に偏らないよう無作為に抽出します。

(3) 調査対象者への ID 及びパスワードの周知等

- ① 別紙「アンケート内容」および、アンケート回答者用の ID・パスワードが記載された別紙「留学生の皆さんへ」が人数分同封されていますので、調査対象者に一部ずつ配布してください。
※「アンケート内容」（日本語版、英語版、中国語簡体版、ベトナム語版）が不足している場合、以下のウェブサイトからダウンロードしてください。
<https://www.studyinjapan.go.jp/ja/educational/survey/seikatsuchosa/>

- ② 「管理簿一覧」には、調査対象者の ID・パスワード・氏名・回答状況の有無等を適宜記載し、アンケート回答状況の管理に使用してください。
※管理簿一覧は貴学（校）で適時使用していただくもので、本機構への提出は不要です。

(4) 調査の回答状況及び催促

「管理簿一覧」を用いて、調査対象者の回答状況について、管理等をお願いいたします。令和 4 年 2 月中旬頃、回答状況を共有しますので、必要に応じて回答の催促をお願いいたします。

6. アンケート回答の期限

調査対象者に、アンケート入力を令和 4 年 3 月 18 日（金）までに完了するよう依頼をお願いします。

7. 調査結果の公表

機構は、本調査の集計結果について、令和 4 年 9 月を目途に、その概要をホームページに掲載いたします。

8. お問い合わせ先

上記につきまして、アンケート回答のご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。何か、ご不明な点がございましたら下記にお問い合わせください。

〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-1

(独) 日本学生支援機構 留学生事業部留学情報課 企画調査係

「私費外国人留学生生活実態調査」担当

TEL : 03-5520-6111 FAX : 03-5520-6121

E-Mail : chosa-ryugaku@jasso.go.jp